

## 令和元年度公衆衛部会通常総会及び研修会の開催

令和元年度公衆衛生部会通常総会を令和元年10月19日（土）に新潟東映ホテルで開催し、会員22名が出席しました。伊藤部会長の挨拶の後、議事に入り、平成30年度事業経過報告及び決算報告、役員改選ならびに規則改正に係る2議案の計5議案について審議され、全て原案通り承認されました。

総会後の研修会には24名の会員が参加し、新潟市で開業されている永松動物病院の永松亮一先生から「令和元年 新潟県のノラ猫事情」と題してご講演をいただきました。永松先生は診療の傍ら、新潟県動物愛護協会の副会長や新潟市動物愛護協会の会長を務めておられ、特にノラ猫の殺処分ゼロに向けた地域連携の推進にご尽力されています。

具体的には、県内各地でのセミナー開催やノラ猫の不妊手術助成、さらにチャリティTシャツ等の作成・販売など、実に多岐にわたる活動を精力的に展開されていることをご紹介いただきました。中でも、殺処分ゼロへの提言として、「開業獣医師は動物愛護に社会的責任がある」というお話は印象的で、行政獣医師として非常に心強く感じました。

ノラ猫に対する先生の情熱と使命感が伝わり、参加した会員からは大変いいお話であったという感想が聞かれ、有意義な研修会となりました。



受講の様子



講演される永松亮一先生